

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年 5月22日(火)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年 5月22日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	残留熱除去機器冷却海水系ポンプ(B)軸封部排水受けにおいて、排水不良(配管の詰まり)が認められたため、当該配管を清掃。 なお、ポンプは機能上問題なく、系統への影響はない。	GⅢ	
2	4号機	屋外サブドレンポンプ(4TP-1)出口配管において、配管(塩化ビニール樹脂製)の一部(蛇腹部分)に亀裂があり漏えいが認められたため、当該配管を点検・修理。 なお、防水テープによる応急処置を実施し、漏えい停止。	GⅢ	
3	3・4号廃棄物処理設備	固化系粉体ホッパー供給装置(B)洗浄水排出弁の駆動用電磁弁において、微量な駆動用空気の漏えいが認められたため、当該電磁弁を点検・修理。	GⅢ	